

# AIDS News Letter 平成20年

## 東京都のHIV感染者・AIDS患者の動向及び 検査・相談事業の実績

### 平成20年のトピックス

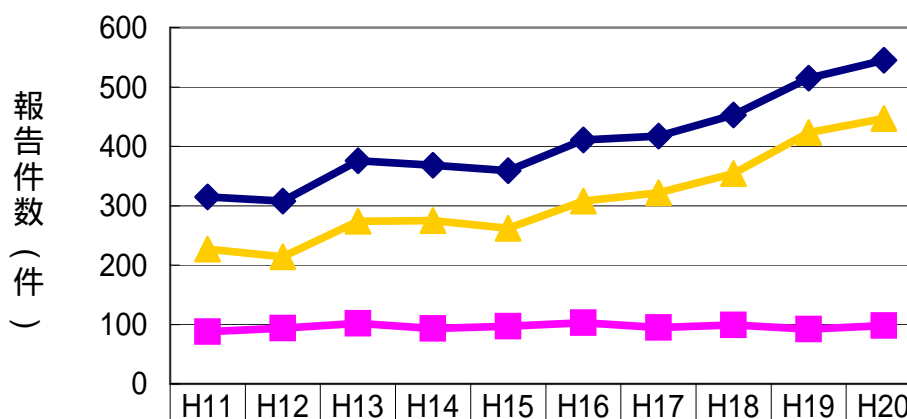
- 1 平成20年、新たに報告されたHIV感染者・AIDS患者を合わせた数は545件となり、昨年より30件増加し過去最多となった。  
特にHIV感染者は前年と比べ24件増加し、過去最多となった。(図-1)
- 2 日本国籍男性の感染者が増加しており、性的接触による感染、特に同性間性的接触による報告が増加し、異性間性的接触はほぼ横ばいに推移している。(図-2、3)
- 3 HIV感染者は20～30歳代、AIDS患者は30～40歳代に多い。(図-4)
- 4 東京都内の保健所HIV検査件数は前年に比べ約2割増加し、東京都南新宿検査・相談室における検査数は横ばいである。なお、陽性件数は東京都南新宿検査・相談室では減少したが、東京都内保健所の検査では増加しており、今後の動向に注意する必要がある。(図-6)

### 1. HIV感染者及びAIDS患者の発生動向

図-1  
HIV感染者及び  
AIDS患者報告  
数推移  
(過去10年)

ひとくち  
×E

HIV感染者；  
HIV（ヒト免疫不全ウイルス）が  
体内に入り、  
「感染」した状  
態になっている  
が、「発症」し  
ていない状態。



前年と比べ、HIV感染者は24件増、AIDS患者は6件増の報告数であった。HIV感染者報告数は過去最多、AIDS患者報告数はここ数年100件弱で推移している。

本報告は、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づいて、東京都に平成20年、法定報告されたHIV感染者とAIDS患者の統計及び区・都の保健所等における相談・検査業務の実績をまとめ、分析したものである。

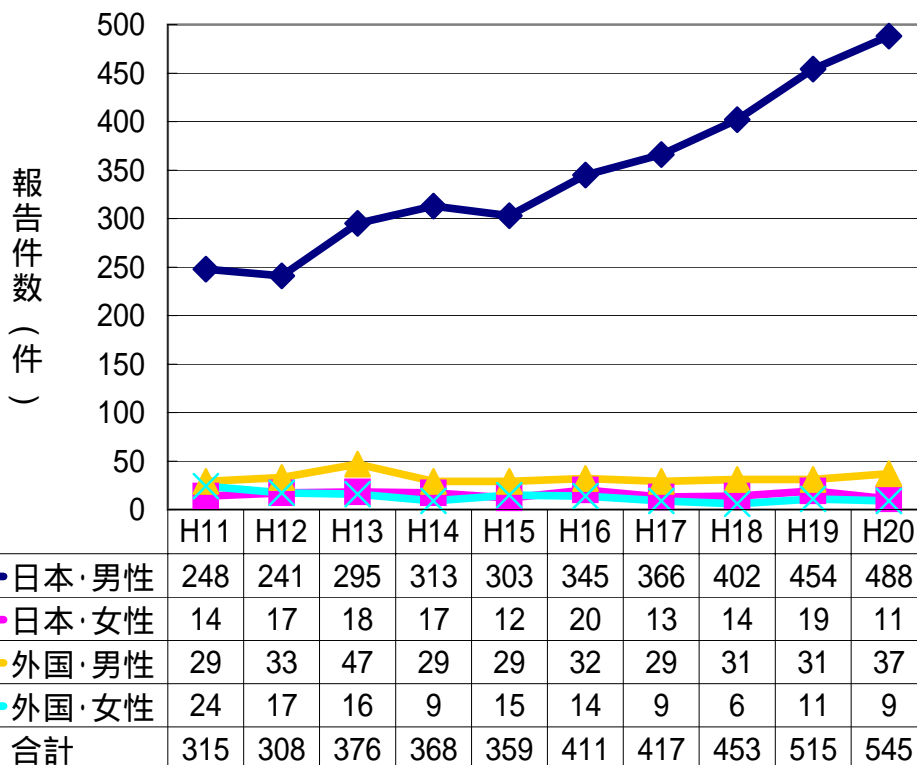
なお、HIV感染者・AIDS患者の報告数、相談件数、検査件数については、過去のデータを見直し、更新されている。

また、図表中では、平成をH、東京都南新宿検査・相談室を南新宿と記載し、HIV感染者とAIDS患者を合わせた数をHIV/AIDSとして表記している。

図-2  
HIV/AIDS  
国籍、性別推移  
(過去10年)

ひとくち  
×E

AIDS患者；  
HIVにより免疫機能が低下し、「指標疾患」と呼ばれる決められた疾患の症状が認められた場合。無治療の場合、感染から症状が出るまで、数年から10数年かかるといわれている。

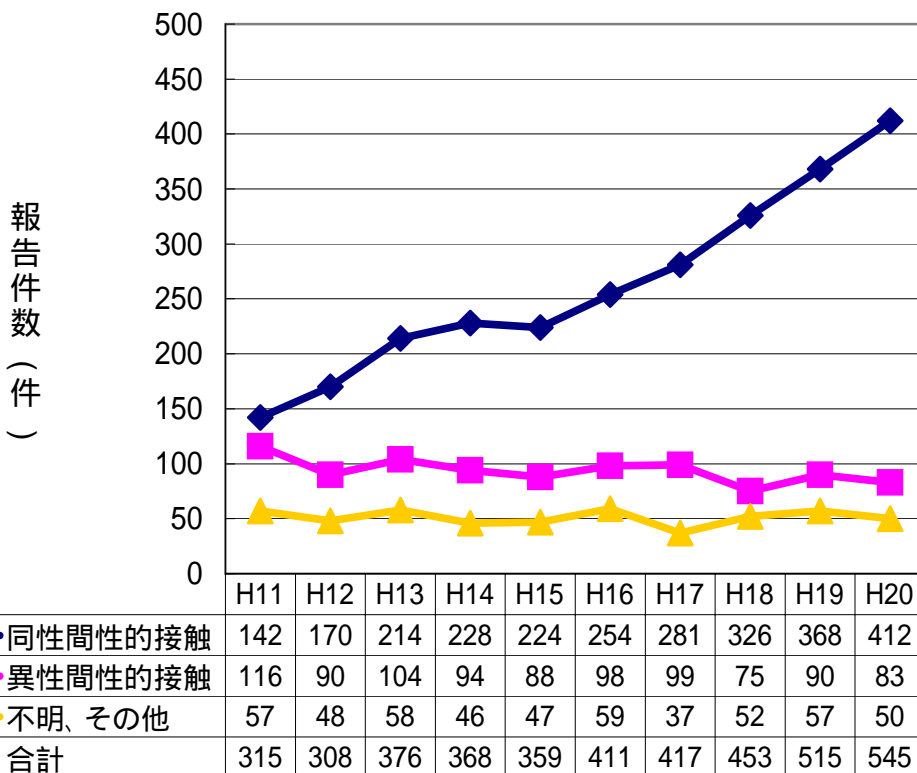


日本国籍男性の報告数が、ここ10年間で約2倍に増加しており、近年においても増加傾向にある。  
外国国籍男性、日本国籍女性と外国国籍女性は近年ほぼ横ばいで推移している。

図-3  
HIV/AIDS  
推定感染経路別推移  
(過去10年)

ひとくち  
×E

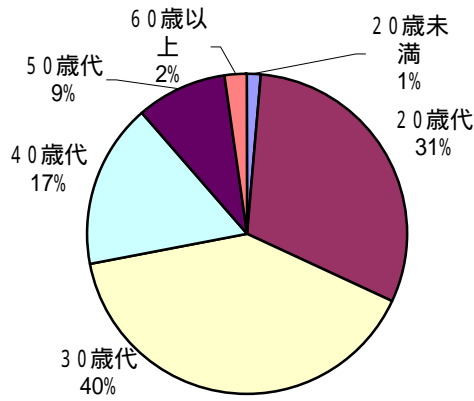
不明、その他；  
感染経路が不明や複数であったり、母子感染や静注薬物濫用の可能性のある経路などが含まれる。



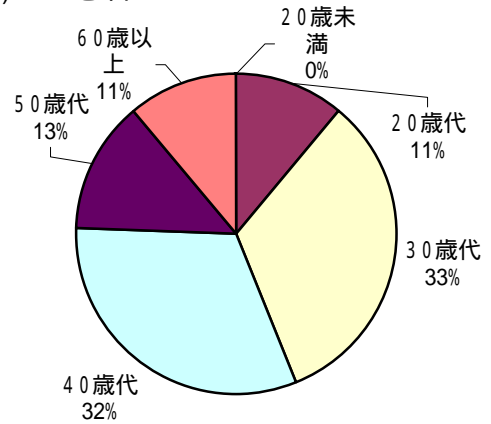
同性間性的接触による報告数が増加しており、ここ10年間で約3倍の増加となった。  
異性間性的接触による報告数は、ここ数年100件弱で推移している。

図-4  
HIV感染者及び  
AIDS患者の  
年齢別割合  
(平成20年)

(1)HIV感染者



(2)AIDS患者



	HIV(件)
20歳未満	6
20歳代	137
30歳代	178
40歳代	75
50歳代	41
60歳以上	10

	AIDS(件)
20歳未満	0
20歳代	11
30歳代	32
40歳代	31
50歳代	13
60歳以上	11

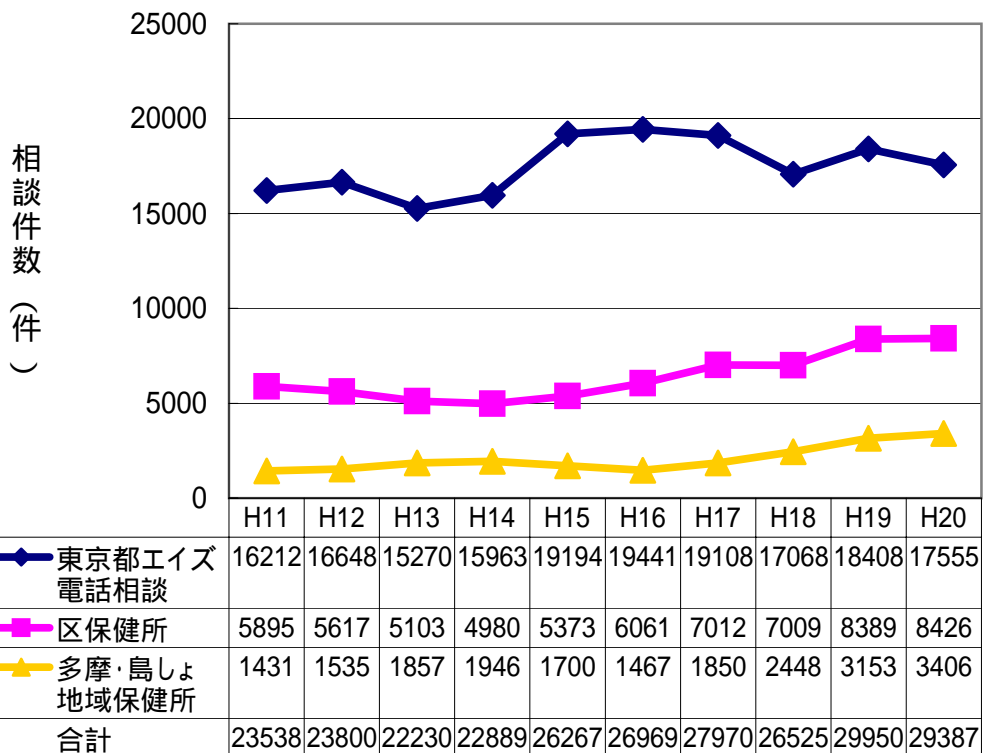
年齢別では、感染者は30歳代が最も多く、20～40歳代で全体の88%を占める。患者では、30歳代が最も多く、続いて40歳代、50歳代の順で、全体の78%を占める。

2.相談・検査体制

図-5  
エイズの電話  
相談件数  
の推移  
(過去10年)

ひとくち  
XME

東京都エイズ電話相談；  
03-3292-9090  
平日は午前9時から午後9時まで、  
土・日・祝日は午後2時から5時まで  
エイズ相談に応じている。

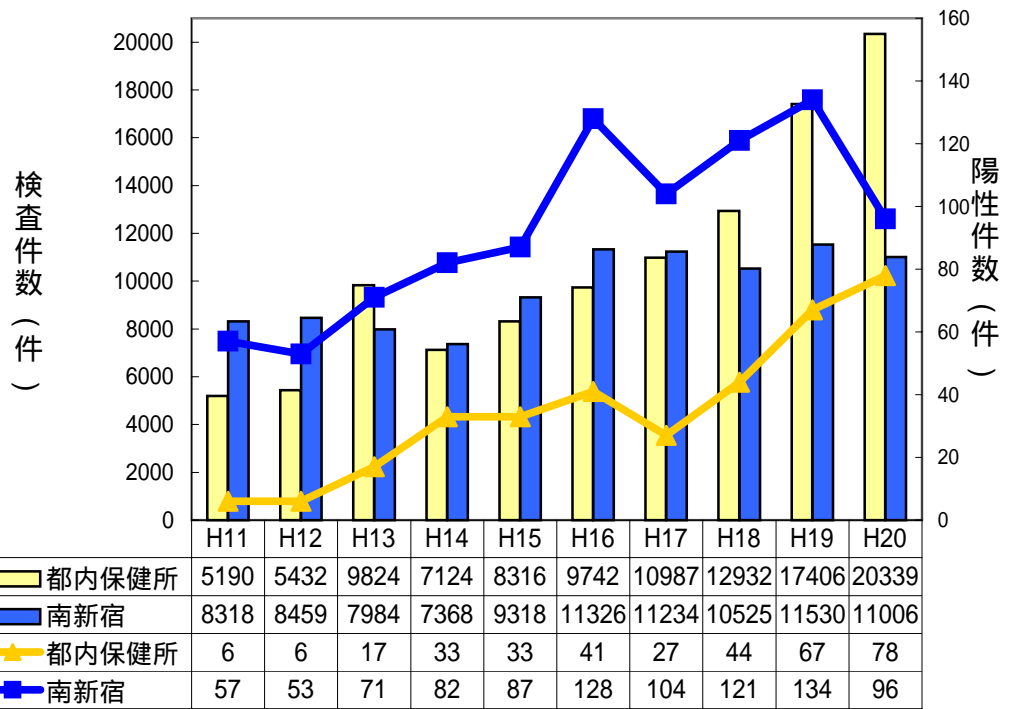


平成20年の相談件数は、東京都エイズ電話相談は減少、区と都の保健所の相談件数は増加した。総件数は過去10年で最も多かった平成19年よりは減少した。  
\* 平成19年4月より八王子市は保健所政令市となり八王子市保健所となったが、経年比較のため多摩・島しょ地域保健所に含めている。

図-6  
HIV検査件数及び陽性件数の推移  
(過去10年)

ひとくち  
×ME

東京都南新宿検査・相談室；新宿駅南口すぐそばに位置する無料・匿名でHIV検査が受けられる検査機関。平成5年9月に平日夜間の検査が開始され、平成15年4月より、土日の午後も検査を開始した。事業は、東京都医師会に委託している。



HIV検査件数は、近年増加傾向にある。  
東京都南新宿検査・相談室の検査件数は、平成16年以降は、年間1万1千件前後で推移している。  
都内の保健所では、平成16年以降、HIV即日検査を導入したり検査・相談月間やエイズ予防月間に臨時検査を実施することにより増加しており前年(平成19年)と比べ、約2割増加した。  
陽性件数は、南新宿検査・相談室では前年より減少し、保健所の陽性件数は増加した。今後の動向に注意する必要がある。

東京都南新宿検査・相談室

予約受付番号 03-3377-0811

予約受付時間 月～金(祝日を除く)：午後3時30分から午後7時まで  
土・日(祝日を除く)：午後1時から午後4時30分まで

窓口受付時間 月～金(祝日を除く)：午後3時30分から午後7時30分まで  
土・日(祝日を除く)：午後1時から午後4時30分まで

聴覚障害の方のみ、ファクシミリでの予約申込みができます。

ファクシミリ 03-3377-0821

予約受付時間 月～金(祝日を除く)：午後3時30分から午後7時まで  
土・日(祝日を除く)：午後1時から午後4時30分まで

東京都エイズ電話相談 電話 03-3292-9090

(月～金：午前9時から午後9時まで、土・日・祝日：午後2時から午後5時まで)

エイズに関する相談・検査(匿名・無料)は各保健所へ(一部性感染症検査も同時に可)

【発行】東京都福祉保健局健康安全部感染症対策課エイズ対策係

郵便番号163-8001 新宿区西新宿二丁目8番1号

電話 03-5320-4487 ファクシミリ 03-5388-1432 e-mail S0000312@section.metro.tokyo.jp

IAX 対策係ホムページ http://

www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryu/kansen/aids/index.html